



財田町から来村された皆さん

六月二十五日、姉妹町村盟約三十周年記念事業として、洞爺村産業まつりに合わせて五十名の財田町の皆さんが町民ツアーで来村されました。

午後六時から総合センターで、村の交流会に参加され、村内関係団体代表者らと懇談し、交流を深めました。

また、村内の親戚の方々も駆けつけ、再会を喜ぶ姿が見られました。

翌日は、村内各施設を見学され、旧三樹園庭園内の大久保謙之丞翁の胸像前で記念撮影後に、洞爺村産業まつりに合流しました。

滞在時間が充分ではありませんでしたが、とうや牛のバーベキューや洞爺湖の景観など、洞爺村の思い出を持ち帰っていただけたと思います。

好天に恵まれ大盛況

産業まつり

六月二十六日、第三十回洞爺村産業まつりが、中央公園を会場に開かれました。



まつり日和に大勢のお客さんでにぎわう湖畔

この日は、前日の雨で心配されていた天気も回復し青空が広がる好天に恵まれ、真夏を思わせる日差しの中、大勢の人が訪れ、砂浜に設置された炉を囲み、とうや牛のバーベキューを堪能していました。また、洞爺の新鮮な野菜や、香り漬けやしソジユース、姉

妹町村の財田町直送の讃岐うどん、虹田町の花産物などを買い求めています。

今年も、楽しいイベントが数多く行われ、洞爺レークスボーツ協会の皆さんの協力による、カヌーの体験試乗のほか、自衛隊第七師団音楽隊の演奏や曙獅子舞、さらに、むらびと踊る社中の皆さんによるよさこいソーランや大道芸人、牧三四郎さんによるマジック・腹話術・紙芝居ショーが行われました。



希望者が次々にカヌー試乗体験を楽しんだ

また、まつりのフィナーレとして、恒例となっている湖上からの野菜まきでは、野菜がまかれるたびに大きな歓声が上がリ、大人も子どもも水に濡れながら、新鮮野菜を拾い集めています。



暑さに負けず熱演した「曙獅子舞」の皆さん

今回は、三十回の記念でもあり、洞爺村としては最後の開催となるため、いつもの年より一時間長く開催しました。また、姉妹町村盟約三十周年

を記念して財田町の一行約五十人の皆さんが来村し、まつりを楽しまれました。



笑顔が輝いた「むらびと踊る社中」の皆さん



野菜まきでは湖水に浸かって野菜を受け取るお客さん

洞爺村立学校設置条例の一部改正 原案どおり可決 ～来年度から「とうや小学校」に統合

第二回洞爺村議会定例会が、六月二十三日に開かれました。

村長及び教育長より行政報告、高橋議員より一般質問があったほか、議会推薦の農業委員会委員に小林和幸氏が選ばれました。

また、洞爺村立学校設置条例の一部改正、平成十七年度洞爺村一般会計補正予算など議案四件、発議四件などについて審議し、いずれも原案どおり可決、同意、承認されました。

村長行政報告

▽電算システム・ネットワーク統合整備事業について

ービスの低下を招かないよう両町村の既存システムを最も効率的に統一管理する新たなシステムを構築する必要があります。

近年、各自自治体においては、地域情報化の核となる電子自治体の構築を目指し、業務全般における情報通信基盤の整備により、業務の効率性を高めるとともに、住民サービスの向上を図ろうとしています。このような状況の中、虹田町との合併で誕生する新町「洞爺湖町」においても、住民サ

今後、新町におけるシステムの構築は、基本計画に基づき実施していきたいと考えております。

なお、本議会に「電算システム・ネットワーク統合整備事業」の予算を上程しておりますので、よろしくご審議を賜りますようお願いいたします。

▽市民農園の開園状況について

洞爺村農業研修センターで開設しております市民農園は、今年で五年目を迎えました。雪解けの遅れもあり、例年より一週間程度遅い五月十四日に開園しました。

今年は、新聞等でのPRを行った結果、村内外十市町村

から参加者があり、七十区画すべてが利用されております。

また、今年から新たに利用者への栽培指導者として、地域の農業経験者がボランティアで指導にあたるなど、村民と都市住民との交流の輪がさらに広がるものと期待しております。

今後は、市民農園を利用する方々が交流を深め合う収穫感謝祭などを行い、十月三十一日に閉園する予定となっております。

▽「村民植樹祭」の終了について

本年度で四回目を迎える「村民植樹祭」を五月二十一日、財田親水公園において開催いたしました。

当初計画した日は、あいにくの天候で変更になりましたが、植樹の日は五月晴れに恵まれ、小中学生から大人まで

三十五名の皆さんが植樹ボランティアとして参加し、イタヤカエデ、ヤマモミジ、ノムラモミジ合わせて四十二本を植樹いたしました。

▽村営牧場の運営状況について

本年度の村営牧場運営状況についてご報告いたします。

開設についてであります。成香牧場は五月十六日、富丘牧場は五月二十四日の入牧開始を予定しておりましたが、近年にない積雪により雪解けが遅れ、さらに四月から五月上旬の低温により牧草の生育が思わしくなく、成香牧場については五月二十三日、富丘牧場については六月六日から入牧を開始いたしました。

なお、現時点での入牧頭数は、成香牧場が成牛五十九頭、富丘牧場は成牛四十六頭、馬（子付）四頭となっております。

▽重要課題に係る要望活動の実施について

本村の重要な諸課題の解決に向け、去る六月六日及び十日の両日、室蘭地方総合開発期成会及びレイクトピア21推進協議会の要望会を通じて要望活動を行って参りましたので、ご報告申し上げます。

六月六日は虻田・室蘭方面の要望会が開催され、午前は佐々木議長とともに室蘭開発建設部及び胆振支庁（室蘭土木現業所を含む）に、午後からは、室蘭開発建設部有珠復旧事務所及び室蘭土木現業所洞爺出張所に対しまして要望を行ったところであります。

また、同月十日には札幌方面の要望会が開催され、北海道庁では、吉澤副知事をはじめ各部の部長等に対し、また北海道議会では、管内選出の神戸道議会議員をはじめ、田村道議、岩間道議に対しまして要望を行ったところです。両日の要望会におきましては、来年三月の合併を控え、

洞爺村として最後の要望となりますことから、要望項目の中から特に

道道豊浦洞爺線（洞爺村市街地区間）の交通安全施設（湖側の自歩道の早期着工）道道洞爺虹田線（洞爺湖ぐるっと一周西廻り線）の早期整備

洞爺村市街地区の街づくり交付金の採択と事業の推進

の三点につきまして特に重点を置いて、要望活動を行って参りました。

今後とも洞爺村の重要な諸課題の解決に向け、あらゆる機会を通じて粘り強く要望活動に取り組んで参りたいと考えております。

▽平成十七年度主要事業の発注状況について（平成十七年六月一日現在）

一般廃棄物収集運搬業務委託、財田キャンプ場等管理運営委託等主要事業発注状況について報告しました。

教育長行政報告

▽平成十七年度学級編成について

平成十七年度村立学校の学

級編成は、五月一日現在を基準として決定されましたが、各学校の状況は次のとおりです。

区分 学校名	児童生徒数		学 級 数		教職員数	
	17年度	前年対比	17年度	前年対比	17年度	前年対比
洞 爺 小 学 校	55人	1人	7	△ 1	11人	△ 1人
成 香 小 学 校	12人	2人	4	0	7人	0人
香 川 小 学 校	10人	△ 1人	3	0	5人	0人
大 原 小 学 校	13人	1人	3	0	5人	0人
小 学 校 計	90人	3人	17	△ 1	28人	△ 1人
洞 爺 中 学 校	43人	△22人	3	0	11人	0人
洞 爺 高 等 学 校	74人	△ 5人	3	0	14人	0人
合 計	231人	△24人	23	△ 1	53人	△ 1人

（特殊学級 洞爺小学校 2 成香小学校 1）

▽洞爺村文化・スポーツ表彰について

平成十七年度洞爺村文化・スポーツ表彰式を去る五月十日、洞爺村開拓記念の日に、総合センターで行いました。本年度は、次の方々が受賞者となっております。

文化奨励賞（児童生徒の部）

高橋 沙帆（洞爺小学校五年）【絵画】

第五十回全日本学生美術展で油絵作品にて佳作賞を受賞。

文化振興賞（一般の部）

村上 隆昭【洞爺村文化協会役員】

平成元年より洞爺村文化協会の事務局長、平成十四年より副会長。

京谷 うめ子【たんぽぽの会会長】

平成元年から十三年間、読み聞かせ「タンポポの会」会長。

塩田 直美【フラワービーズ会長】

昭和六十年に設立した女性コーラス「フラワービーズ」の通算十二年間会長。

渋谷 待子【むらびと踊る社中の指導者】

平成六年七月に設立されたよさこいソーラン「むらびと踊る社中」の指導者。

矢野 貞信【初霜山の整備と青少年健全育成】

香川県から開拓団が初めて入植した場所、初霜山に石碑を建立（平成六年八月）。周辺を整備され、村内小学校の授業時に開放し児童の体験学習の充実、推進に貢献。

▽平成十七年度保育所入所児童数について

本年度の保育所入所児童数については、六月一日現在次のとおりです。

洞爺保育所

未満児 (1~2歳児)	年中 (3~4歳児)	年長 (5歳児)	計
1人	18人	8人	27人

さくら保育所

2歳児	年中 (3~4歳児)	年長 (5歳児)	計
3人	8人	3人	14人

また、新たに制度化し、開始した延長保育の利用人数については、次のとおりとなっています。

洞爺保育所 九名
さくら保育所 四名

▽洞爺村放課後児童健全育成事業について

子育てをしている一人親や共働き家庭が安心して働ける環境づくりを整えることから開始した子育て支援事業の児童数は、六月一日現在次のとおりとなっています。

利用児童数 五名

条例の改正

▽洞爺村立学校設置条例の一部を改正する条例の制定

（来年度より村立小学校四校が「とうや小学校」一校に統合されます。）

規約の制定・変更

▽虻田郡虻田町及び虻田郡洞爺村の合併に関連する業務の事務委託

（電算システム等の事務の管理及び執行を虻田町に委託することについて、同町と協議するために定めるものです。）

▽西いぶり廃棄物処理広域連合規約の一部を変更する規約

（広域的に連携できる事項を調査研究できるようにするためのものです。）

補正予算

▽平成十七年度洞爺村一般会

計補正予算

（主に合併に伴う電算システムネットワーク統合整備事業、洞爺小学校校舎増改修事業によるものです。）

人事

▽農業委員会委員の推薦

七月二十日からの任期に係る洞爺村農業委員会委員の議会推薦委員に成香の小林和幸氏が選任されました。

一般質問

▽高橋利典議員

- ・農業の振興について
- ・街づくり交付金事業の狙いと経済効果について
- ・小学校統合後の廃校利用による地域おこしについて

（質問・答弁の内容については七月発行予定の「村議会だより」をご覧ください。）

発議

▽温暖化ガス吸収源としての森林機能対策充実に関する意見書

▽分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書

▽道路整備に関する意見書

▽義務教育費国庫負担制度の維持・堅持に係わる意見書

（国の関係機関に提出することになりました。）





こんな事業に 取り組んでいます

産業建設課

認定農業者制度の活用に向けた取り組みについて

◇認定農業者とは

農業の担い手不足が深刻化するなか、意欲と能力のあるプロの農業経営者を育成・確保していくことが、農政の重要な課題となっています。

認定農業者制度とは、このような課題を解決するための施策で、農業で頑張っていこうとする農業者が立てた計画を市町村が認定し、その計画の実現に向けた取り組みを、関係機関・団体が連携して支援していこうとする制度です。

認定農業者になると次のような支援措置があり、農業経営の改善に向けた取り組みを進める上で有利な制度となっています。

認定農業者のメリット

①農地や施設への投資支援

農業経営改善のための長期低利資金（L資金等）などの融資制度が利用できます。

②農地集積と規模拡大支援

農地の利用集積に係る各種制度が利用できます。

③老後の生活のための支援

認定農業者が青色申告を実施している場合、農業者年金の保険料助成が受けられます。

◇国・道・村の取り組み

国では、新たに策定した「食料・農業・農村基本計画」において、各種の農業施策を幅広い農業者を対象とするのではなく、「担い手」に集中化・重点化することとしており、担い手を明確化するための仕組みとして認定農業者制度の活用が明記されました。基本計画の目玉として「経営安定対策の対象」は、第1に認定農業者であることとされています。

このようなことから、北海道においても、本年6月～8月を「担い手育成・確保強調月間」と位置づけ、認定農業者の育成・確保対策を推進することとしており、洞爺村においても地域の農業者を守り・育てることが、持続的な農業経営の発展につながることから、農業委員会・JAとうや湖・農業改良普及センターと連携を図り、村内農業者を対象に、認定農業者制度の普及・啓蒙を強力に推進し、村内認定農業者の増加を目指します。

認定農業者を志す農業者の方は、役場産業建設課産業係までご連絡ください。村では一人でも多くの農業者の皆さんが認定農業者制度を利用できるよう、相談をお受けしていますのでお気軽にお問い合わせください。

なお、広報8月号では、認定農業者になるための申請手続きについてお知らせいたします。

お問合せ先

洞爺村役場産業建設課産業係

☎82-5111

長いも優良種子生産研究事業について

長芋は、他の作物と比較して露地野菜では収益性が高く比較的価格が安定しており、長芋の産地として生き残るためには、優良種子の確保が不可欠となっています。

長芋の生産にあたっては、他産地からの導入種子を利用していました。ウイルスに汚染された種子も多くなっていることから、優良種子の必要性が高まっています。これにより、昨年からは農業研修センター試験圃場で、網室ハウスを1棟設置し独自の種子確保を図るため「ムカゴ栽培」の生産研究を実施しております。現在行われている増殖法に比べると、種子の生産量は約50倍～100倍多くなります。

市民農園開放事業について

様々な地域の人々に農業を体験できる区画を提供し、洞爺村の雄大な自然の中で作物を作り育てる喜びを味わってもらっています。洞爺村を広くPRし、交流人口の増大を図ることを目的に、平成13年度から本事業を実施しており、秋には利用者の家族・友人を交えた収穫祭を行っています。

また、農業技術指導員の栽培相談の他、本年度からは老人クラブの農業経験者による栽培相談の協力も得て実施しています。

開園期間 平成17年5月14日（土）～10月31日（月）

区画数 70区画（面積1区画30㎡）

利用料 1区画3千円

利用状況 新規利用者11名 継続利用者36名

札幌市4名 白老町1名 登別市9名 室蘭市12名 伊達市4名
虻田町2名 豊浦町2名 壮瞥町1名 留寿都村1名 洞爺村11名

土壌分析事業について

JAとうや湖管内町村の農業者を対象に、農業研修センターで土壌分析を実施しています。

一般分析（8項目）PH、EC、CEC、リン、カリウム、カルシウム、マグネシウム
リン酸吸収係数、硝酸態窒素（EC0.2以上）

分析手数料 650円

選択分析（9項目）一般分析に熱水抽出性窒素を加えたもの。

分析手数料 1,100円

運動会アルバム

「ありがとう洞爺小学校」の文字入りパズルの完成を目指して競う！（洞爺小）



六月五日洞爺小学校、六月十八日成香小学校、六月十九日香川小学校、大原小学校の各小学校で運動会が行われました。それぞれの小学校は、来年度から一つの小学校に統合されるため、最後の運動会となりました。グランドでは、児童はもちろん、父母や地域の大勢の人たちが参加し、閉校記念の運動会を盛り上げていました。児童たちの頑張っている様子をお伝えします。

過去の地域のことを振り返ったクイズに、
○か×の答を出し移動して競う！（成香小）



「失敗しないよう気をつけて！」それぞれの自己記録に挑戦した縄跳び（香川小）



伝統を守り児童全員で鼓笛隊を編成、演奏しながら堂々の行進！（大原小）





疲れていても太い綱をギュッと握って、
全力で引き合う紅白綱引き（洞爺小）

普通はなかなか乗れません！練習を重ねて一輪車の爆走リレー（香川小）



神々しい不思議な雰囲気を感じさせてくれた
「神楽」の舞（成香小）

口だけ使ってアメさがし！顔中粉だらけになり
目に入って大変だった子もいた（成香小）



相手の動作をよく見て、ボードに書かれた言葉を当てるとゴールへ！
（大原小）

「むらびと踊る社中」札幌本祭出場

YOSAKOIソーラン祭り

札幌市を会場に、よさこいソーラン祭りが今年も開催され、六月十一、十二日には本村から「むらびと踊る社中」(代表塩田直美さん)二十一人が九回目の出場を果たしました。

同チームは十一年前に村の夏まつりを盛り上げようと結成され、当時村規模では初めての本祭に出場しました。今回は、合併を控え、洞爺村としては最後の出場となりました。

今年は、衣装、曲及び振付も一新、演舞は、噴火から洞爺湖の誕生、祭りで賑わう村の様子へと場面がテンポよくドラマチックに展開し、最大の見せ場となる噴火を表現する太鼓音とリフティングに大きな歓声が上がっていました。演舞に先立つ「口上」には菊地村長の応援を得てメンバーも大いに張りきり見事な踊りを披露しました。しっかりと全道にアピールしてきた「むらびと踊る社中」の皆さんご苦労さまでした。



大通り会場で舞う「むらびと踊る社中」の皆さん

パークゴルフ

六月二十四日、ふれあいパークで子ども十二名、おとな十二名が参加し、キッズベンチャー兼寿大学が行われました。

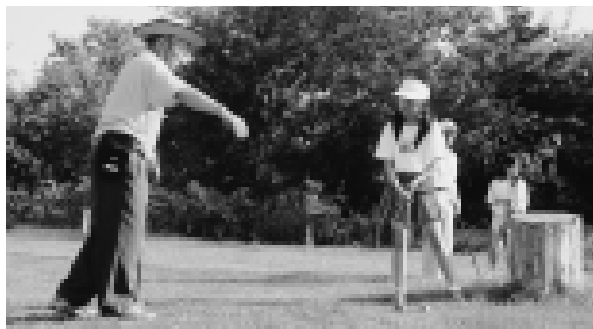
今回は、パークゴルフが行われ、子どもとおとなが二人一組となり交互にボールを打ち順位を競いました。



パークゴルフに参加した皆さん

キッズベンチャー兼寿大学

子どもたちは、寿大学の皆さんに指導を受けながらボールを打ち、なかなか上手にボールを運んでいましたが、カップ付近では思いもよらぬ方向にボール飛ばす子どもたちにも、悪戦苦闘？しながらも楽しそうにプレーしていました。



指導にも熱が入る(優勝された二人)

水の駅前に花植え

花いっぱい協議会

花いっぱい協議会では、今年から村の顔である水の駅前にプランターを設置し来村する方々に花を楽しんでもらうと、六月四日（土）に花植えを行いました。

当日はボランティアの方々が二十五名ほど集まり、デザインを考えながら熱心に花植えを行っていました。ぜひ、水の駅にお越しの際はプランターの花をご覧下さい。



花植えの準備をする皆さん

特色ある教育活動

成香つ子に音楽授業

六月二十四日、成香小学校で札幌交響楽団のバイオリンストでコンサートマスターを務めている菅野まゆみさんを招き音楽の授業が行われました。

この授業は、村の「特色ある教育活動」事業の一環として子ども達に音楽の楽しさを知ってもらおうと行われたもので、児童のほか保護者も参加して行われました。

菅野さんは、子ども達になじみのある曲や難しいバッハなどの演奏を行い、色々な楽器について分かりやすく説明し、音楽は人の心を癒すだけでなく、植物の生育や乳牛の乳の出にも良い影響が出ることなど、音楽の持つ力や魅力についての話をされました。また、児童たちは実際にバイオリンに触れ、菅野さんを手伝ってもらいながら弾き方を教わり、「どう、簡単でしょ



バイオリンの音色に聞入る子どもたち

遅い雪解けと、四月、五月の低温により牧草の生育が遅れたため、前月より延期されていた富丘牧場への入牧が六月六日に、開始されました。

入牧開始

村営富丘牧場

この日は、晴天に恵まれ、出足はやや悪かったものの十時過ぎからは次々と牛や馬が運搬車で運ばれてきました。害虫防止のための薬を掛け、検査のため、注射器で血液採取等が獣医により行われ、落ち着かない様子だった牛たちも、野に放された後は、草を食み、仲間と元気に走り回っていました。



菅野まゆみさんのプロフィール

仙台市出身。東京芸術大学附属高等学校卒業。米サンフランシスコ音楽院卒業後、同音楽院ならびにスタンフォード大学講師を務める。後にフィラデルフィア弦楽四重奏団の第一バイオリニストとして全米、メキシコ、ヨーロッパで演奏。パンクパーシフオーニ、東京交響楽団などでオーケストラ活動も多数。1998年から札幌交響楽団コンサートマスターを務める。



採血後、運搬車から牧場に放たれる

蛇田町情報コーナー

洞爺湖温泉夏まつり

洞爺湖温泉のイベント「洞爺湖温泉夏まつり」が開催されます。

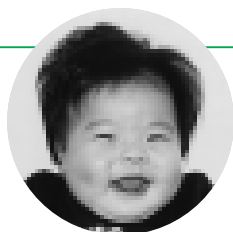
今年は「有珠山噴火5年感謝祭inとうや湖」噴火復興記念サマードリーム事業の箱根大名行列、噴火再現花火大会、YOSA KOORソーラン踊りも同時に開催されます。

箱根大名行列には村内から参加される方もいらつしやいますので、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

日時 平成十七年

七月十六日(土)
十七日(日)

会場 洞爺湖温泉駅前棧橋前特設会場



大西 巧真くん

☆平成17年1月2日生まれ
☆長男 ☆6町内

お父さん

慎さん

お母さん

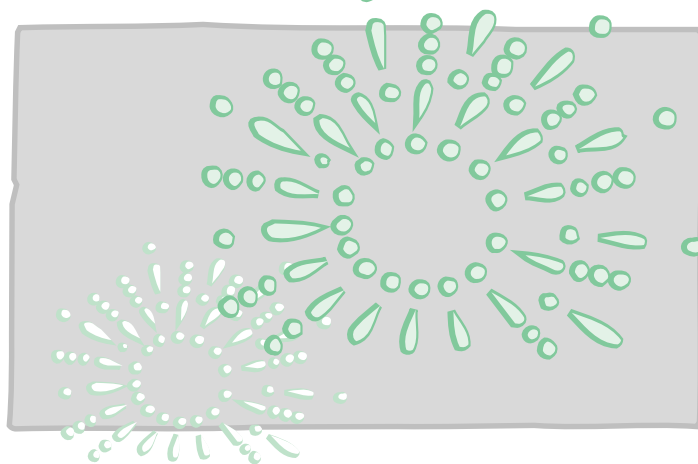
由香さん

思いやりがあり、強い男の子になってほしいという思いから名付けました。

おかあさんからひとこと



明るく元気に育ってください。



成績

よくがんばりました

第二十三回道小学生競技記録会兼第七回室蘭地方小学生陸上競技大会

六月十一日に室蘭市で行われた、第二十三回道小学生競技記録会兼第七回室蘭地方小学生陸上競技大会で、二名が七月に函館市で行われる全道大会の出場を果たしました。



全道大会出場を決めた二人（左から合田真悟くん、今村祐貴くん）

【八百四十四年】

一位 今村 祐貴（洞爺小）
三位 合田 真悟（洞爺小）

【八百四十四年】

二位 合田 真悟（洞爺小）

訂正とお詫び

広報6月号10ページの市民農園開園の記事で「大西勝義さんが農業指導員として」と記載していますが、ボランティアとして農業指導をしていた方という意味で掲載しています。誤解を招く表現をお詫びいたします。

また、同号7ページの「こんにちは、あかちゃん」の欄で館江弘明さんの長男の名前を克船（かつふね）くんと記載したのは、克舟（かつふね）くんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。